

一般社団法人

日本医療薬学会

Japanese Society of Pharmaceutical Health Care and Sciences

2022年度 入会のご案内

医薬品適正使用のための良質なエビデンスを構築し、
薬学的観点から医薬品の有効性・安全性の確保を目指します。

対象:薬剤師、学生、教員、製薬企業関係者、行政関係者





日本医療薬学会が目指すもの

医薬品適正使用のための良質なエビデンスを構築し、
薬学的観点から医薬品の有効性・安全性の確保を目指します。



第七代会頭 奥田 真弘
(2018年4月～現在)

日本医療薬学会は、 3つの「力」を推進します

薬剤師力

エビデンス
構築力

社会貢献力

日本医療薬学会では、学術的基盤に立脚した薬の専門家として広い知識と練磨された技能を備えた薬剤師を「医療薬学専門薬剤師」として認定する制度があります。また、薬剤師に関する資格として初めて医療法上広告が可能な「がん専門薬剤師」や広範な領域の薬物療法について一定水準以上の臨床能力を有している薬剤師を「薬物療法専門薬剤師」として認定しています。さらに、薬局薬剤師を対象とした「地域薬学ケア専門薬剤師」制度も新たに発足しました。そして、各々に関して一定の基準を満たした場合は、「指導薬剤師」が委嘱されます。

医療薬学専門薬剤師制度

医療薬学専門薬剤師*	1,687名
医療薬学指導薬剤師*	872名
医療薬学専門薬剤師研修施設*	316施設

がん専門薬剤師制度

がん専門薬剤師*	746名
がん指導薬剤師*	265名
がん専門薬剤師研修施設*	332施設

薬物療法専門薬剤師制度

薬物療法専門薬剤師*	41名
薬物療法指導薬剤師*	48名
薬物療法専門薬剤師研修施設*	237施設

地域薬学ケア専門薬剤師制度

地域薬学ケア専門薬剤師*	746名
地域薬学ケア専門薬剤師(がん)*	746名
地域薬学ケア専門薬剤師研修施設(基幹)*	185施設
地域薬学ケア専門薬剤師研修施設(連携)*	207施設

※2021年12月現在

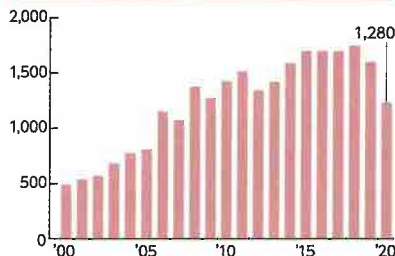
薬物療法は、年々高度化・複雑化しています。薬のリスクを最小に抑えつつ効果を最大にするには、薬物療法に関する良質なエビデンスが必要です。

日本医療薬学会は、基礎および臨床研究を通じて薬剤業務の学術基盤を構築し、医療現場に還元するため、学術集会の開催、学術誌や関連刊行物の発行などに取り組んでいます。

学術集会の参加者と演題は年々増加しており、2006年以降、常に1,000件を超える研究成果が発表されています。



年会 発表演題数



近年、医療技術の進展とともに薬物療法が高度化しているため、医療の質の向上及び医療安全確保の観点から、多職種チーム医療の実践が求められています。日本医療薬学会は、医療に直接携わる薬剤師だけでなく、製薬企業、行政、保健衛生関係機関、大学など、薬に関わる全ての職種の連携を推進し、薬物療法の知識と技術を進歩・普及させることで社会に貢献するとともに、社会に求められる医療人の育成に努めています。



医療人に求められるもの

医療の高度化・複雑化に対応した
専門知識・技術の修得

豊かな人間性、高い倫理観、
医療人としての深い教養

問題発見能力・問題解決能力及び
現場で活躍できる実践力



信頼の証～日本医療薬学会の専門薬剤師制度

医療薬学専門薬剤師認定制度は、
2020年1月に新制度としてスタートしました。

一般社団法人 日本医療薬学会

会頭 奥田 真弘 大阪大学医学部附属病院 教授・薬剤部長



日本医療薬学会では、1998年に認定薬剤師制度(2020年1月に医療薬学専門薬剤師制度に移行)を開始し、その後、がん専門薬剤師制度(日本病院薬剤師会から移管)、薬物療法専門薬剤師制度を立ち上げ、各領域の認定者育成を図ってきました。さらに、2020年1月には、新たに地域薬学ケア専門薬剤師制度を発足しました。専門薬剤師制度は、チーム医療で高い専門性を発揮できる薬剤師の質保証であり、患者さんに安心感を与えるもの、すなわち「信頼の証」です。一人でも多くの薬剤師の専門認定取得を願っています。

専門薬剤師制度運営委員会

委員長 寺田 智祐 京都大学医学部附属病院 教授・薬剤部長



皆さんの周りには、目標とすべき薬剤師はいるでしょうか?とことん患者さんに寄り添う薬剤師、薬のことならなんでも知っている薬剤師、医師や看護師とのコミュニケーションが上手な薬剤師…。一般に、ロールモデルとなる人物が周りにはいると、自身のモチベーションアップや成長スピードが加速されると言われています。本会では、全ての薬剤師の将来を見据え、専門薬剤師制度の大改革を行いました。医療薬学会の専門薬剤師が、薬剤師の最高のロールモデルと言われるように、皆さんと一緒に本制度を育てていきたいと思ひます。



新たな日本医療薬学会の専門薬剤師制度の概要

医療薬学 専門薬剤師制度

主な対象者:臨床系教員薬剤師

旧認定薬剤師制度から移行しました

医療薬学指導薬剤師 (旧:指導薬剤師)

地域薬学ケア専門薬剤師制度

主な対象者:薬局薬剤師

新たな認定制度を発足しました

地域薬学ケア指導薬剤師

がん 専門薬剤師制度 薬物療法 専門薬剤師制度

主な対象者:病院薬剤師

認定要件を揃えました

がん 指導薬剤師

薬物療法 指導薬剤師

◆各専門薬剤師としての経験 ◆学会発表および論文の実績 ◆講習会、年会などへの参加実績

医療薬学専門薬剤師 (旧:認定薬剤師)

地域薬学ケア 専門薬剤師

地域薬学ケア 専門薬剤師(がん)

がん 専門薬剤師

薬物療法 専門薬剤師

◆実務経験
◆医療薬学会の会員歴

◆連携研修施設での研修
◆学会発表および論文の実績

◆講習会、年会などへの参加実績
◆症例報告

◆認定試験での合格

全ての
制度に共通

日本薬剤師研修センター
研修認定薬剤師

日本病院薬剤師会
日病薬病院薬学認定薬剤師

日本薬剤師会
生涯学習支援システム(JPALS)
クリニカルラダー5以上

学会活動のご紹介

薬のプロフェッショナルが集い、医療に直結する薬学分野の研究・教育を通して、
学術の発展と国民の福祉向上に寄与しています。

1 学術集会の開催

年会(年1回)、公開シンポジウム(年4回)、ほか

主な年間スケジュール



※最新情報は学会ホームページをご確認ください。

2 医療薬学関連刊行物の発行

学術誌「医療薬学」およびオープンアクセス英文誌「Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences」の編集・発行を通じて最新の学術成果を迅速に公表
「医療薬学フロンティア」シリーズ、「薬剤師のための疾患別薬物療法」シリーズ等、教科書・参考書の編集・出版

3 2021年度 学会賞の表彰

日本医療薬学会賞、学術賞、奨励賞、Postdoctoral Award、振興賞の表彰と成果の周知

日本医療薬学会賞

北海道医療大学
薬学部
井関 健さん

学術賞

昭和大学
先端がん治療研究所
今村 知世さん

公益財団法人がん研究会有明病院
薬剤部
川上 和宜さん

奨励賞

大阪大学医学部附属病院
薬剤部
池村 健治さん

北海道大学大学院薬学研究院
薬物動態解析学研究室
今井 俊吾さん

静岡県立大学
薬学部 臨床薬効解析分野
平井 啓太さん

Postdoctoral Award

徳島大学病院
薬剤部
相澤 風花さん

北海道大学病院
精神科神経科
石川 修平さん

島根大学医学部附属病院
薬剤部
石原 慎之さん

東北大学病院
薬剤部
公文代 将希さん

浜松医科大学医学部附属病院
薬剤部
柴田 海斗さん

熊本大学病院
薬剤部
成田 勇樹さん

金沢大学附属病院
薬剤部
二木 悠哉さん

同志社女子大学
薬学部 臨床薬剤学研究室
馬淵 賢幸さん

公立陶生病院
医療技術局薬剤部
水野 貴仁さん

千葉大学医学部附属病院
薬剤部
山崎 伸吾さん

学会賞表彰者

18名

振興賞

戸田中央総合病院
腫瘍内科
相羽 恵介さん

前日本医療薬学会事務局長
中澤 一純さん

第32回日本医療薬学会年会のご案内

この度、第32回日本医療薬学会年会を2022年9月23日(金・祝)から25日(日)にかけて、Gメッセ群馬(群馬県高崎市)を主会場として開催する運びとなりました。

本年会では「知の融合で織りなすSociety5.0の医療薬学」をメインテーマと設定致しました。Society5.0は未来の社会像ではありますが、その基となる技術は着実に現実のものになっています。本年会では、これまで各々が作り上げてきた医療薬学に関する知見をしっかりと組み上げていき、Society5.0にふさわしい医療薬学という学問を織りなしていただきたいと考えております。

本年会では2年越しの現地開催に加え、オンラインでのLive配信ならびにオンデマンド配信を予定しております。全ての参加者が、臨場感あふれる学会をお楽しみいただけるよう準備しておりますので、ご期待ください。

多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

第32回日本医療薬学会年会
年会長 山本 康次郎
群馬大学医学部附属病院 教授・薬剤部長

会 期

9/23(金・祝)・24(土)・25(日)

ハイブリッド開催(現地開催+会期後オンデマンド配信)

年 会 長

山本 康次郎 群馬大学医学部附属病院 教授・薬剤部長

会 場

Gメッセ群馬、高崎芸術劇場

テ ー マ

知の融合で織りなす
Society 5.0の医療薬学

年 会 事 務 局

群馬大学医学部附属病院 薬剤部内
〒371-8511 群馬県前橋市昭和町3丁目39-15

運 営 事 務 局

株式会社JTBコミュニケーションデザイン 事業共創部
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTBビル7階
E-mail: 32jsphcs@jtbcom.co.jp

学 会 H P

<https://convention.jtbcom.co.jp/32jsphcs/outline.html>

第32回
日本医療薬学会年会

知の融合で織りなす
Society 5.0の医療薬学

2022年9月23日(金・祝)~25日(日)
Gメッセ群馬・高崎芸術劇場

年会長: 山本 康次郎 (群馬大学医学部附属病院 教授・薬剤部長)
主催: 一般社団法人日本医療薬学会
<https://convention.jtbcom.co.jp/32jsphcs/>

株式会社JTBコミュニケーションデザイン 事業共創部 コンベンション第二営業部内
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTBビル7階 E-mail: 32jsphcs@jtbcom.co.jp

第31回日本医療薬学会年会を開催!



第31回年会には10,800名以上が参加しました。

2021年10月9日(土)、10日(日)の両日、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から熊本城ホール等での現地開催を変更し、完全Web開催(ライブ配信+会期後オンデマンド配信)として実施いたしました。メインテーマを「伝承と挑戦・進化~未来志向で医療薬学を俯瞰する~」に設定し、特別講演4題、教育講演2題、招請講演1題、シンポジウム72題の合計79セッションを実施したほか、数多くの一般演題が発表されるなど充実した年会が開催され、本学会の年会として初めて10,000人を超える方々に参加いただき、盛会に開催されました。

会員になるには？ 一入会について

日本医療薬学会は、約13,700名の正会員（2021年11月現在）を擁する、本分野における国内最大の学会です。
現役薬剤師の方々、将来の医療薬学に関わる薬学生の方々、その他、医療薬学に関心のある方々の入会を心からお待ちしています。

■ 会員メリット

1. 学会誌「医療薬学」(月刊)が送付されます。
2. オープンアクセスジャーナル「JPHCS誌」の掲載料補助を受けられます。
3. 本学会医療薬学専門薬剤師の申請資格が得られます。
4. がん専門薬剤師の認定取得への道が開けます。
5. 薬物療法専門薬剤師の認定取得への道が開けます。
6. 本学会年会、研修会、セミナー等に会員価格で参加できます。

各認定制度に関する詳しい情報についてはホームページを参照してください。

<https://www.jsphcs.jp/>

■ 会員資格・年会費

医療薬学に関心のある方なら誰でも会員になることができます。

年会費	正会員	9,500円
	学生会員	2,000円

詳しい情報についてはホームページにアクセスしてください。

<https://www.jsphcs.jp/tetsuzuki/1-2.html>

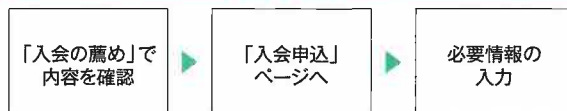
■ 入会の手続き

お申込みはHPから

入会には「入会申込み」と「会費納入」の両方が必要です。

STEP 1

HPから必要情報の入力



STEP 2

受付番号の入手



STEP 3

会費の納入

「クレジット決済」又は「コンビニ決済」、もしくは受付番号を用いて「銀行振込」又は「郵便振替」で納入

学術誌のご紹介

月刊誌「医療薬学」は国内向け学術誌で、厳正な査読により質が高いと認められた医療薬学に関する投稿論文を掲載しています。和文だけでなく英文でも投稿が可能です。優れた研究成果を医療現場のみならず広く社会へ還元することを目指しています。また、医療薬学に関連する寄稿として専門薬剤師リレーエッセイや医療薬学会主催の年会・医療薬学公開シンポジウムの案内等も掲載し、会員に有益な情報を提供しています。

「Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences」は、本学会が発行する英文誌として、BioMed Central社より出版されているオープンアクセスジャーナルです。医療薬学の学問的基盤の強化と発展という学会の使命をサポートするだけでなく、医療薬学に関連する幅広い領域の研究成果を世界に向けて発信しています。また、世界各国からの投稿を受けつけており、医療薬学分野の発展に貢献できる国際誌を目指しています。

2021年度 医療薬学誌論文賞

医療法人鉄蕉会亀田総合病院
薬剤部

伊勢崎 竜也さん

岡山大学病院
薬剤部

鋒山 香苗さん

神戸大学医学部附属病院
薬剤部

植田 梨沙さん



2021年度 JPHCS誌論文賞

帝京平成大学
薬学部

山本 佳久さん

株式会社メディコ
北岡 泰介さん

東京大学医学部附属病院
薬剤部

折山 豊仁さん



一般社団法人
日本医療薬学会

学会事務局

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15 日本薬学会 長井記念館7階
TEL:03-3406-0787(代表) FAX:03-3406-0789

URL <https://www.jsphcs.jp/> E-mail info@jsphcs.jp

